

# 地域に根差した農業クラスター形成による地方創生への支援

提言1. 産地パワーアップ事業の予算確保と充実

政策提言先 農林水産省

## 政策提言の要旨

T P Pが発効した場合、多くの野菜で関税が撤廃されることとなり、国内の野菜産地は、輸入野菜にシェアを奪われることがないように、産地の競争力を高め、一層の安定生産・安定供給をしていくことが必要です。

産地を強化し生産拡大による供給力の向上につなげていくと共に、地域に根差した園芸農業を核とした農業クラスターを形成し、若者が暮らし稼げる地方創生を図るため、産地パワーアップ事業の予算確保と政策の充実を提言します。

## 【政策提言の具体的内容】

### 1. 産地パワーアップ事業の予算確保

地域の実情に応じて、産地強化につながる園芸用ハウス等の生産関連施設の整備や省力化機械のリース導入を支援できる産地パワーアップ事業について、産地のニーズに応じた十分な予算を確保すること。

### 2. ハウス等の生産関連施設の整備と関連する補完的な工事を一体的に補助すること

農業クラスターを地域地域に整備・形成していくために、次世代型ハウス等を中心とした施設園芸団地の整備とあわせて、用水の水源確保や、排水対策等の補完的な整備を一体的に実施できるようにすること。

## 【政策提言の理由】

### 1. 産地パワーアップ事業の予算確保

・次世代施設園芸拠点は、地域の農家の所得増や雇用の拡大に大きな成果が見込まれています。その取り組みを県内各地へ普及させていくと共に、その強みを伸ばしてさらなる好循環を生み出し、若者が暮らし稼げる地方創生につなげていくためには、関連産業を集積させた農業クラスターを地域地域に形成していくことが必要となっています。

・地域の実情に応じた産地強化につながる生産施設の整備や機械のリース導入等を支援できる産地パワーアップ事業は、規模拡大や高収益化を目指した担い手農家から多くの要望が寄せられていますので、十分な予算措置が必要です。

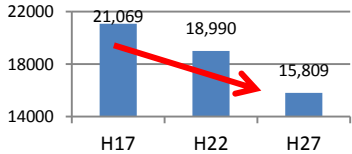
### 2. ハウス等の生産関連施設の整備と関連する補完的な工事を一体的に補助すること

・農業生産法人等による施設園芸作物の導入や規模拡大による農業クラスターをスピード感を持って形成していくためには、次世代型ハウス等の施設整備とあわせて、ハウス栽培用の水源確保や排水対策等を一体的に実施することが必要です。

# 提言1 産地パワーアップ事業の予算確保と充実

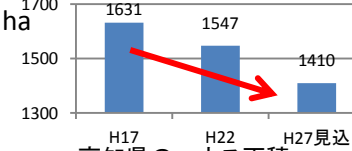
## 高知県の農業の現状

10年で農家数25%減！



高知県の農業経営体数

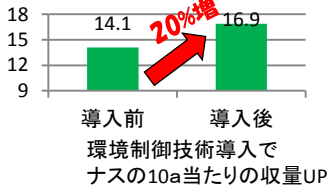
10年でハウス面積16%減！



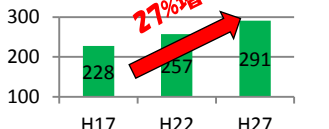
高知県のハウス面積

さらに  
TPP！

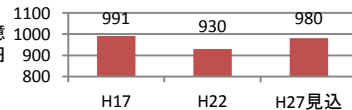
収量UP！  
+  
次世代型農業推進  
で対抗！



導入前 導入後  
環境制御技術導入で  
ナスの10a当たりの収量UP



高知県の3千万以上の  
販売経営体数



農業産出額を維持！

若者が暮らし稼げる産地強化を実現！

## 産地パワーアップ事業への農業者の大きな期待！

### 事業概要

水田

畑作

野菜

果樹

花き

高収益な作物・栽培体型への転換、農作業の効率化によるコスト削減、実需者のニーズに応じた生産で収益力向上！

必要な機械・機器の  
リース導入経費

施設整備に必要な経費

改植時に必要な経費

転換時に必要な資材導入等  
に要する経費

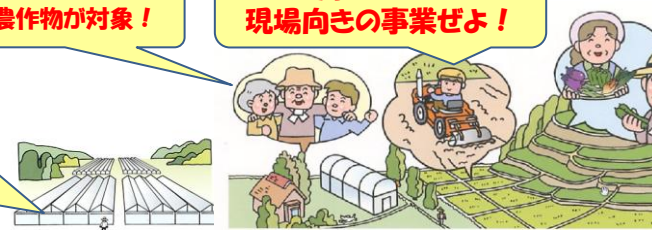
### 農業者の声

全ての農作物が対象！

活用しやすい！  
現場向きの事業ぜよ！

地域が一丸となって  
取り組める！

ハウス団地の整備と合わせて、  
関連産業を集積させる農業クラ  
スタースター化にも活用できる！



基金造成により、  
複数年度の事業実施も可能！

産地強化につなげて、TPPに対抗！

### 産地からの要望

十分な予算を確保して欲しい！

#### 提言内容 1

1. 産地パワーアップ事業の予算確保：505億円  
(H27補正)

●うち高知県配分枠  
4億2,927万円(0.85%)

※全国の農業産出額：84,279億円  
うち高知県：962億円(1.14%)

次世代型  
ハウス整備  
：3ha  
(4.1億円)

ニラの出荷調  
整省力機械  
リース：20台  
(0.36億円)

ヒートポンプ等  
省エネ機器  
リース：40台  
(0.24億円)

その他  
(0.21億  
円)

現状での産地からの要望額：4.9億円

まだまだ要望あり！

ハウス整備等で、補完的に必要な  
用排水整備等を一体的にできないか！

#### 提言内容 2

2. ハウス等の生産関連施設の整備と関連する補完的な  
工事の一体的な実施

- ・大規模な次世代型ハウスの整備や、施設園芸団地の整備する場合  
栽培用に必要な用水の確保や、排水対策等の補完的な整備が必須
- ・それらを一体的に実施することで、スピード感を持って産地強化を実現



Ex) 強い農業づくり交付金

・ほ場整備は、補助対象と  
なっているが、施設と一  
体的な整備は不可

提供：国土地理院  
(産地・流通支援課一部加工)